

チャレンジ工房News

第13号(1周年特別号)

平成24年4月発行

発行先 パソコン工房チャレンジ

編集責任者 曲 圭子

晴天のもと、1周年記念イベントを行いました・・・



当工房も開所当初から市内の関連機関・障害者団体及び地域の方々、そして当工房の関係者の方々と本当に多くの方々のご支援やご指導を頂き、無事一周年を迎えて、去る4月2日に開所一周年記念イベントを行いました。

当日は晴天にも恵まれ、社会福祉協議会の大庄地区の藤原支部長や地域の方々・所員・スタッフの両親や出身校の先生・ヘルパー事業所の方が年度初めでご多忙の頃にも関わらず、お祝いに駆けつけて頂き、花束やクッキーなどのお祝いの品も多数頂き、和やかな雰囲気で開催することができました。

10時に赤崎事務長の司会のもとで始まり、藤原支部長よりお祝いの言葉を頂いた後、私より1周年記念に先立つてご挨拶(裏面をご覧ください)をさせて頂いた後、所員さんも含め当日、参列して下さった方全員に一言ずつ頂きました。

一周年記念の式典を終えて後、工房の中に入って貰い、あらかじめPowerPointで作っていたスライド「当工房の設立当初から一年の歩み」をプロジェクターでスクリーンに映し出しながら、みんなでこの一年を振り返りました。

その後、サンドイッチなどの軽食を挟み、和気あいあいとした雰囲気の中で立食パーティをしました。

所員・スタッフともに大きな病気も事故もなく、無事一周年を迎えたこと嬉しく思い、2年目、3年目と更なる当工房の進展と更なるパソコン研修の質やレベルの向上を目指していきたく思っていますので、今後ともご支援・ご指導頂けますようよろしくお願い申し上げます。

当工房の入口看板・のぼり旗ができました・・・



日頃より、工房の内装工事などでお世話になっているエムーズカンパニーより開所記念に工房入口の看板を寄贈して頂きました。

開所した頃から「看板のデザインさえ考えてくれたなら作るよ」と言って貰っていたのですが、私の方がなかなか思うようなデザインができず今となってしまいました。

でも一周年イベントに間に合うように、作って頂いたお陰で新たに作成講入したのぼり旗とともに、一つ一周年記念イベントに花を咲かすことができました。

4月～5月の予定

4/28(土)～5/6(日)

ゴールデンウィーク休暇

※上記の期間、所員・スタッフの心身のリフレッシュのために休所とさせて頂きます。

5/14(月) バラ観賞会

12:00～14:00

水明公園

5/28(月) 所員・スタッフ避難訓練
昼休憩(12:00～)





一周年記念イベント 所長ご挨拶



～チャレンジの1周年にあたって～

本日は、年度初めで何かとご多忙なところ、私たちパソコン工房チャレンジの一周年記念にお越しいただきありがとうございます。

今、ふつと思えば、一昨年の冬にこの貸倉庫兼ガレージと賃貸契約を結び、事務所として改造し、皆様にこの場で多くの祝福をして貰い開所できたことが昨日の出来事だった感じがします。

開所してから 13 名の所員を迎えて、開所した翌日より本格的なパソコン研修が始まり、13 名の所員のうち、約大半の所員が、

当工房に通い始めてパソコンを新たに始められた方ばかりで、当

初は皆さんパソコンの電源の入れ方やテキストの入力の仕方、作成したデータの保存の仕方などを覚えるのに一苦労、二苦労もされていました。

当工房の運営規則の「研修・生産活動の従事にあたっては、常に向上心を持ち、他の所員のパソコンの入力速度などは気にすることなく、個々のペースで確実にパソコン技術を磨き、正確に業務をこなすものとする。」でもありますように、皆さん通所されたら、休むことを忘れるほど、個々のペースを大事にして研修に取り組まれて、大半の所員さんが word・Excel の中級程度の技術まで習得し、「パソコン検定」などの次の研修段階に入ろうとしています。

この1年、所員さんたちとパソコン研修をやり続けたことで私自身が思い出深く残っている出来事は、昨年の暮れに、数名の年配の所員さんと「Word を使っての年賀状の作成」の研修をしていたとき、「今までだったら息子や

娘に年賀状をパソコンで作って貰い、印刷もして貰っていたんだけど、今年は自分でパソコンで作って印刷もできたわ」と、とても満足そうな表情をされていたことが、とても思い出深く残っています。

ある所員さんには、「工房ができたことで私の居場所がまた一つ増えたわ」というお言葉も頂いて、本当に2年半余りの準備期間を経て、地域活動支援センターパソコン工房チャレンジを立ち上げて良かったと改めて確信しているところです。



当日の立食パーティの様子

2年目となる本年度は、所員さんと1年目よりもより密な関係を築き、一人ひとりの所員さんの目標や希望に応じた個々の研修プログラムを作成し、所員・スタッフ共に、1年目よりも2年目、2年目よりも3年目・・・というようにパソコン技術の向上を目指していくことができればと思います。

また、工房内で常時開催させて頂いている「ふれあいパソコン教室」の開催や昨年の11月から大島農会の方々のご協力のもとで定期的に開催している「ふれあい野菜市」の開催により、月日を追う度に、地域の人たちとの輪ができつつあり、私たちが設立当初より目標にしている「地域に根ざした地域に愛されるセンター」に少しずつですが近づいてきている気がします。

最後になりましたが、当工房の関係者の皆様、市内の関連機関の皆様および障害者関連団体の皆様、そして両親・友人・日頃の生活を支えて下さっているヘルパー事業所の皆様とすべての方々に温かく見守って頂き、所員・スタッフ共に大きな事故も病気もなく、1周年を迎えたこととても嬉しく思う次第です。

簡単ではございますが、当工房の1周年記念にあたってのご挨拶と換えさせて頂きます。



所長挨拶風景

2012年4月2日
地域活動支援センターパソコン工房チャレンジ
所長 曲 圭子

工房の日々

～ 今年度の研修計画 ～

前年度は、開所したばかりの年だったので、私たちスタッフ自身も日々の運営業務に追われたり、所員さんも当工房に通所しはじめて、新たにパソコンにチャレンジされる方が多くて、Word・Excelのみの研修に留まつた1年でした。

今年度は、所員さん一人ひとりの目標や研修状況に応じた下記の4つの研修プランのこちらで勘案し、先月の下旬から今月の上旬にかけて、所員さん一人ひとりと面談し当工房の重要事項を説明した上で、今年度の利用契約を結び、各自に希望の研修コースを選択してもらいました。

再度一人ひとりの所員さんの意向等も取り入れた個々のニーズに応じたきめ細かい個別研修計画を作成し、今説明しながら順次配布しています。

今後は定期的に一人ひとり所員さんと面談し、隨時研修プログラムを見直し、個々の目標が達成できるような研修内容の充実を図っていきたく考えています。

A チーム	一般就労を目指すための研修コース 障害者職業訓練校の訓練内容を参考にした研修内容 研修科目 ・簿記会計 ・P検4・3級 ・ACCESS ・パワーポイント ・FotoShop ・ビジネス・営業マナー ・履歴書の書き方 ・イラストレーター ・模擬面接 など
B チーム	工房内就労・自宅就労を目指すための研修コース 研修科目 ・P検4・3級 ・チラシデザイン演習 ・パワーポイント ・FotoShop ・メールの基本 ・ビジネス・営業マナー ・年賀状の作成販売実習 ・イラストレーター ・ホームページ作成など
C チーム	高度なパソコン技術を取得するための研修コース 研修科目 ・P検4・3・準2級 ・ACCESS ・パワーポイント ・FotoShop ・メールの基本 ・MOUS検定 ・画像処理 ・イラストレーター ・プロク作成・ホームページ作成など
D チーム	ゆったりコース 研修科目 ・P検4級 ・パソコン入門 ・Word基礎 ・Excel基礎 ・メールの基本 ・年賀状作成 ・インターネットの基礎 ・画像処理など

王子動物園へ花見に行ってきました・・・



3月下旬に、女性の所員さんたちから「来月のレクとして、みんなで王子動物園に花見にいきたい」とリクエストを貰い、9日に王子動物園へ花見に行ってきました。

当日は、天気もとても良くて桜も満開で絶好のお花見日和でした。

11時に武庫之荘駅に集合し、王子動物園に着きみんなで広場にあったベンチで昼食を取った後、自由行動で何名かのグループに別れて、パンダ・ゾウ・コアラなどの動物を見て回りました。

スタッフの提案で「桜と動物」
をテーマに工房内でデジカメ

写真コンクールをしようということになり、所員・スタッフともに思い思いに桜や動物の写真を撮っていました。

また来月号で所員・スタッフの写真作品を紹介できればと思っています。

動物園の正門前で記念撮影をし、阪急・阪神に別れて、帰りの路に着きました。



避難訓練を行いました・・・

3月26日の午後避難訓練を行いました。

ちょうどその日の朝に「ふれあい野菜市」があったため、なかなか午後の避難訓練まで人が集まらなく、訓練に残ってくれた所員さん数名とスタッフでした。

私がこの間の防火管理責任者の得てきた消防の豆知識を話した後、津波の地震が起きたら、尼崎センターポールの3階以上に避難させて貰うことや大雨などの危険時のときは、無理に工房に通所して来ない等の工房の防災について一つずつ確認しながら話合いました。

その後、駐車場に出て実際に消火器を手に取り消火訓練をしました。

今年度からは5月と11月の年2回定期的に工房内の避難訓練を行い、大庄地域を管轄している西消防署とも連携し、当工房の防災や避難訓練について色々アドバイスを頂こうと思っています。



消火器の使い方の基本

1年目の収支決算が終わりました

地域活動支援センターパソコン工房チャレンジの1年目の収支決算が終わりました。

収入は市民の税金よりの補助金が1064万円です。人件費・運営費

・家賃・新規開設工事費などに、大切に使わせていただきました。

俱進会・木口ひょうご地域振興財団よりの助成金、多くのかたがたよりの寄付金などありがとうございました。支援に支えられた収入でした。

支出は人件費・社会保険料が619万円と支出の48%を占めますが、赤字が出ない額に手取り給与をとどめてあり、申し訳ないことです。運営費・家賃で257万円(20%)、内装工事費などに339万円(27%)でした。

地域教室開催、チラシ作成、年賀状・名刺印刷引き受けなど、所員・スタッフによる作業収入29万円、工賃支払・材料費などの作業支出40万円ですが、所員さんへの支払工賃は13万円にとどまっています。これはまだ所員さんに引き受けていただく場面が少なく、直接工賃として手渡し出来ていません。作業時間1時間1,000円を目安にしています。2012年度は倍増を目指しましょう。

収支差額は1,479円の赤字でした。毎年6月にしか尼崎市からの補助金はありませんので、4~6月の運営のためのお金が必要なのですが、そのためスタッフ3名より178万円の長期借入をしています。赤字分1,479円はそこより繰り入れます。運営主体であるNPO法人尼崎障害者センターの総会での「地域活動支援センターパソコン工房チャレンジの運営は独立採算とする」とことと合致出来ました。

(NPO法人尼崎障害者センター代表理事 広瀬)